

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(春期・一般選抜) 問題

専門科目Ⅰ 東洋・日本美術史 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受 験 記 号 番 号	
-------------	--

成績	績
----	---

2021年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(春期・一般選拔) 問題

專 門 科 目 I (東洋・日本美術史)

1、東洋・日本美術史における「かたち」の継承と変容について、自身の関心に沿った具体的事例をあげながら、その意義を論じなさい。

11、各設問の指示にしたがって答えなれり。

問題 1

左に示した文章は、藤原道長が、寛弘四年（一〇〇七）に埋納した金銅製経筒の願文の一節である。これを読み、書き下し文を作成しなさい。書き下しに当たっては、読点を適宜句点に改めること。

於是弟子梵香、合掌白藏王而言、法華經者、是為奉報釋尊恩、為值遇弥勒、親近藏王、為弟子无上菩提、先年奉書欲齎參之間、依世間病惱、事与願違、為恐浮生之不定、且於京洛供養先了、今猶所以埋於茲者、蓋償初心、復始願之志也、阿弥陀經者、此度奉書、是為臨終時、身心不散乱、念弥陀尊、往生極樂世界也、弥勒經者、又此度奉書、是為除九十億劫生死之罪、證无生忍、遇慈尊之出世也、仰願、當慈尊成佛之時、自極樂界、往詣佛所、為法華會聽聞、受成佛記其庭、此所奉埋之經卷、自然湧出、令會衆成隨喜矣、

受験記号番号	
--------	--

問題 2

左に示した資料は自井華陽『画乗要略』（天保二年・一八三二刊）の一部である。全文を書き下し、設問 a) c) に答えなさい。

- a、傍線部①は誰を指すか。
- b、傍線部②の示す画題は何か。
- c、傍線部③は具体的にどのようなことを意味するか。

尾形光琳名方祝又號寂明平安人初學常信後師
伊年又創一格余嘗觀芙蓉峯圖以濃墨作水際之
岩用乳金潑混墨汁山頭塗白粉山腰塗石青用石
絲作松樹粲然可觀如使他人作此則俗惡令觀者
發嘔也第乾山亦能畫

受験記号番号	
--------	--

三、次の項目について略述しなさい。

A、弥勒信仰と美術

B、鈎勒法と没骨法

C、頂相

受 験 記 号 番 号	
-------------	--

D、オランダ美術とアジア

E' 逼近法